

## 平成 20 年度当初予算 施策別概要

### 2 2 1 安全で安心な農産物の安定的な提供

( 主担当部 : 農水商工部 )

22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保 ( 農水商工部 )

22102 消費者ニーズに応えた農畜産物の安定供給 ( 農水商工部 )

#### < 施策の目的 >

( 対象 ) 県民が

( 意図 ) 安全で安心な農産物の提供を安定的に受けている

#### < 施策の数値目標 >

施策目標項目 ( 主指標 )		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
食料自給率 ( カロリーベース )	目標値	-	46%(H18)	46%(H19)	46%(H21)
	実績値	42%(H17)			

県民が食料として消費する農水産物のうち県内農水産物により供給が可能な割合。平成 22 年度の目標値は、平成 23 年春に把握できる最新のデータである平成 21 年度の概算値により測ることとします。

県の取組目標項目 ( 副指標 )		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H22 年度
品質・衛生管理導入経営体数	目標値	-	573 経営体	712 経営体	(800) 850 経営体
	実績値	499 経営体	687 経営体		
近隣府県の農業産出額に占めるシェア	目標値	-	12.4% (H18)	12.4% (H19)	12.4% (H21)
	実績値	11.4% (H17)	11.2% (H18)		

「品質・衛生管理導入経営体数」の「H22 年度」目標値欄の上段括弧書きは第二次戦略計画記載値、下段は修正値。

#### < 進捗状況 ( 現状と課題 ) >

- ・食品の不適正表示が頻発するなど、食に対する消費者の信頼が大きく揺らぐなかで、食の安全性の確保や消費者の信頼の回復は、緊急かつ重要な課題となっており、生産者や事業者の責任ある対応が求められています。
- ・食の多様化が進む中で、高度化する消費者のニーズに応えた、消費者に支持される良質で安心な農産物を安定して供給することが求められています。
- ・中山間地域を中心に、サル、シカ、イノシシ等による農産物の被害が目立っています。

#### < 平成 20 年度 of 取組方向 >

消費者が安心して食品を購入できるよう、JAS 法や食品衛生法の一体的な運用ができる体制

を整備し、監視指導を強化するなかで、食品表示の適正化や法令遵守など、生産者や事業者の自覚と責任ある事業活動の徹底に取り組みます。

三重県産農畜産物の安全性が生産段階から確保されるよう、農薬、肥料、動物用医薬品等の流通・使用に関する監視指導や家畜伝染病の発生予防業務等を行うとともに、生産履歴の記帳やHACCP手法等の考え方に基づく自主衛生管理の定着を推進します。また、生鮮食料品の安定供給の基本となる卸売市場、食肉公社等の経営基盤強化をはかります。

三重県産農畜産物を消費者に安定的に供給し、食料自給率の向上をはかるため、意欲的な生産者や産地に対し、効率的な生産体制の整備や生産コストの削減に向けた支援を行いながら、食育や地産地消運動と連動し、消費者ニーズに対応した生産振興を進めます。

三重県農業の基幹をなす水田農業については、品目横断的経営安定対策や米政策改革推進対策に的確に対応しつつ、需要に応じた米・麦・大豆の生産・定着化を進めます。また、園芸特産については、産地や生産基盤の強化を進め、畜産では、飼養管理技術の向上や稲ワラ等の自給飼料利用を促進するとともに畜産環境の整備をはかります。

鳥獣害防止のため、電気柵・防護ネットなどの整備に加えて、農地や集落を動物のエサ場にならない取組や追い払い等、鳥獣類の生態に基づいた集落ぐるみの取組を進めます。

#### <主な事業>

##### JAS 表示適正化指導事業

【基本事業名：22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保】

(第4款 衛生費 第2項 環境衛生費 1 食品衛生指導費)

予算額： 1,806千円 4,356千円

事業概要：消費者の協力を得た監視指導（ウォッチャー）や特定商品における真正性調査の実施などによって監視指導を強化します。また、事業者向けの食品表示セミナーを開催し制度の普及・啓発を行います。（事業者向けセミナー：3回開催予定）

##### (一部新) 家畜衛生防疫事業

【基本事業名：22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保】

(第6款 農林水産業費 第2項 畜産業費 2 家畜保健衛生費)

予算額： 81,468千円 136,008千円

事業概要：高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の発生予防・まん延防止のための各種検査、飼料・動物用医薬品の適正な販売と使用の監視指導等を通じて、安全かつ安定的な畜産物の供給をはかります。また、家畜保健衛生所の耐震工事等を行います。（モニタリング検査、抗体検査、定期的な養鶏農場等の巡回指導の実施等）

##### 卸売市場流通対策事業

【基本事業名：22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保】

(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6 農作物対策費)

予算額： 105,095千円 90,504千円

事業概要：卸売市場法に基づく卸売市場の監督、指導を行うとともに、中央卸売市場の円滑で健全な運営を確保するために必要な財源の繰り出しを行います。（中央卸売市場事業特別会計への繰出金等）

##### 三重の水田農業構造改革総合対策事業

【基本事業名：22102 消費者ニーズに応えた農畜産物の安定供給】

(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6 農作物対策費)

予算額： 50,378千円 53,803千円

事業概要：「三重の米（水田農業）」戦略に基づき、種子産地の育成強化、「人と自然にやさしい米づくり」の推進、新品種への誘導や麦・大豆の品質向上対策により水田農業の生産振興をはかります。また、品目横断的経営安定対策や米政策改革施策の円滑な実施と地域ビジョン実現のための取組を支援します。（米・麦・大豆生産総合対策事業費補助金の交付、低コストモデル実証ほ：3箇所予定）

#### 野菜果実生産振興対策事業

【基本事業名：22102 消費者ニーズに応えた農畜産物の安定供給】

（第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6 農作物対策費）

予算額： 27,296千円 19,306千円

事業概要：価格安定対策や需給安定対策により、野菜・果実の生産経営のためのセーフティネットを整備するとともに、新たな品種、技術の活用や伝統的な品目の再検証等地域が意欲的に取り組む産地再生活動を支援します。（産地再生活動実施地区5地区予定）

#### 獣害につよい地域づくり推進事業

【基本事務事業：22101 農畜産物の生産・流通における安全・安心の確保】

（第6款 農林水産業費 第1項 農業費 12 農業経営対策費）

予算額： 24,212千円 17,524千円

事業概要：獣類の生態に基づいた、地域ぐるみの獣害防止対策に取り組む地区・集落を育成し、獣類による農作物の被害低減をはかります。（獣害対策地域リーダー：50名育成予定、地域ぐるみでの獣害防止対策に取り組む地区：12ヶ所育成予定）